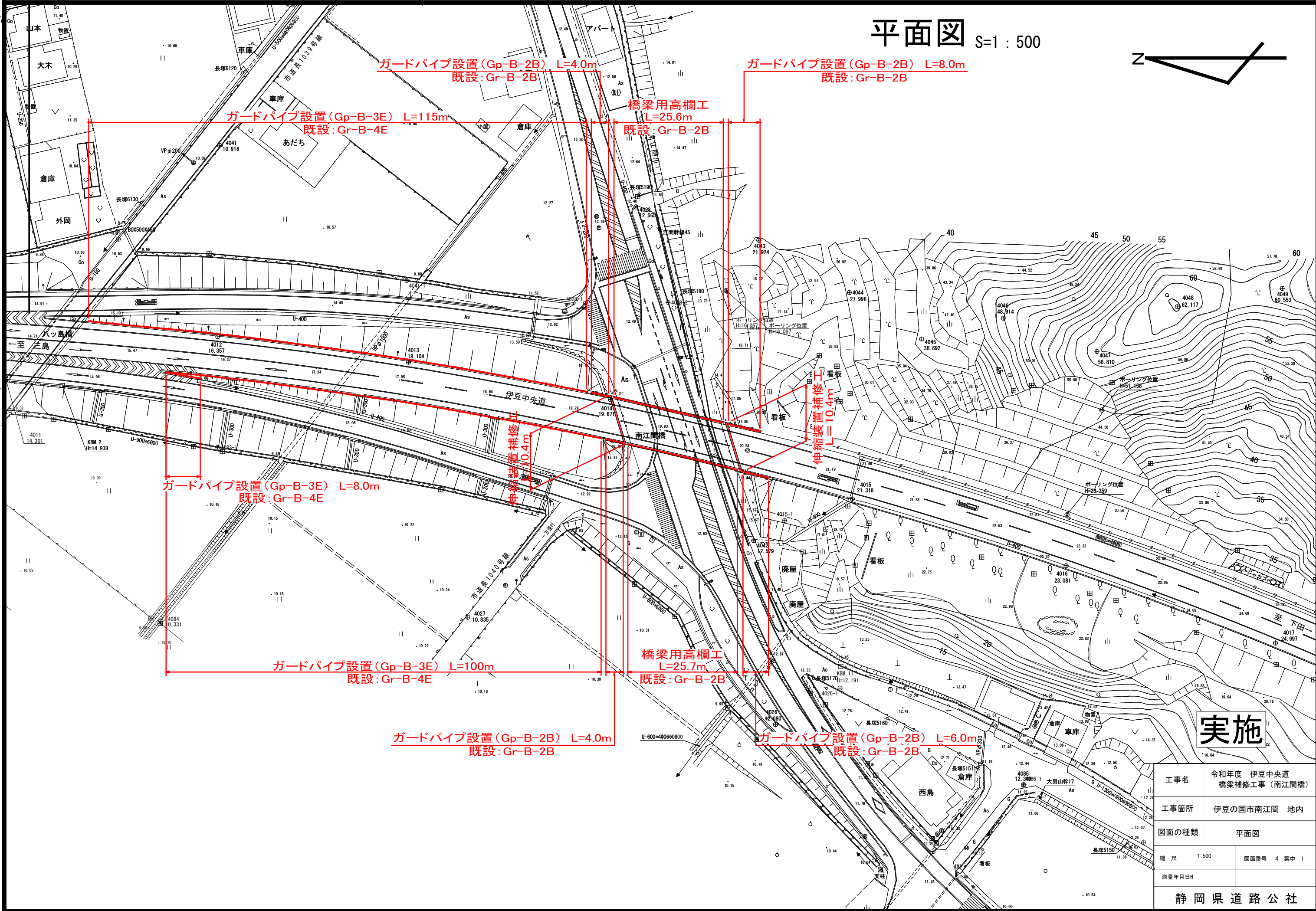
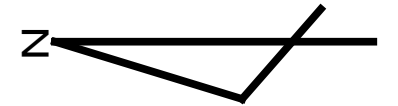


平面図 S=1:500

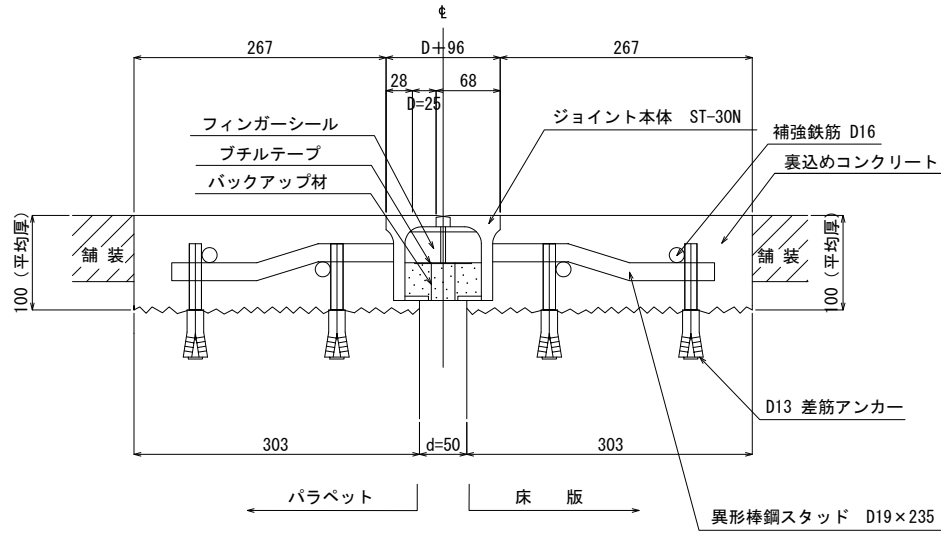


実施

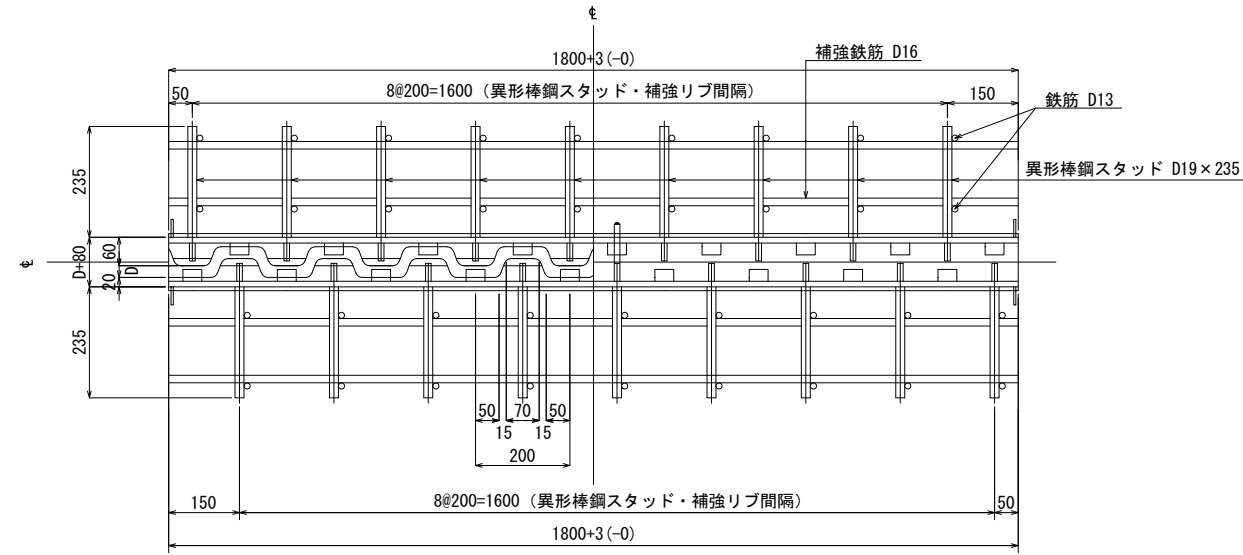
工事名	令和年度 伊豆中央道 橋梁補修工事 (南江間橋)	
工事箇所	伊豆の国市南江間 地内	
図面の種類	平面図	
縮尺	1:500	図面番号 4 業中 1
測量年月日		
静岡県道路公社		

南江間橋 伸縮装置補修図

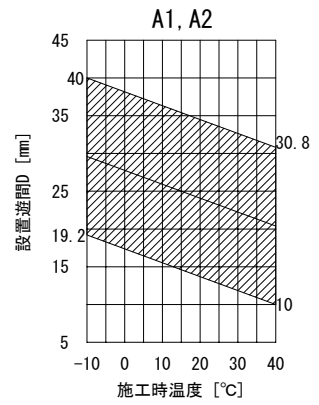
伸縮装置断面図 S=1:4
A1, A2橋台: ST-30N相当品



伸縮装置平面図 S=1:8
A1, A2橋台: ST-30N相当品



設置遊間表

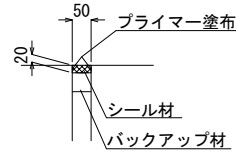


基本伸縮量: ΔL
 $\Delta L = 0.4 \times L$
 $= 0.4 \times 26.70 \times \sin 60.00^\circ$
 $= 9.2\text{mm}$

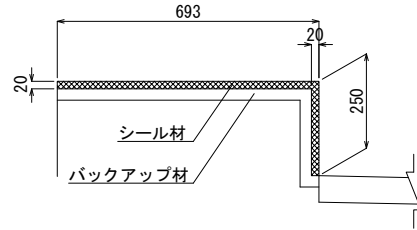
地覆処理工 S=1:10

A1, A2橋台

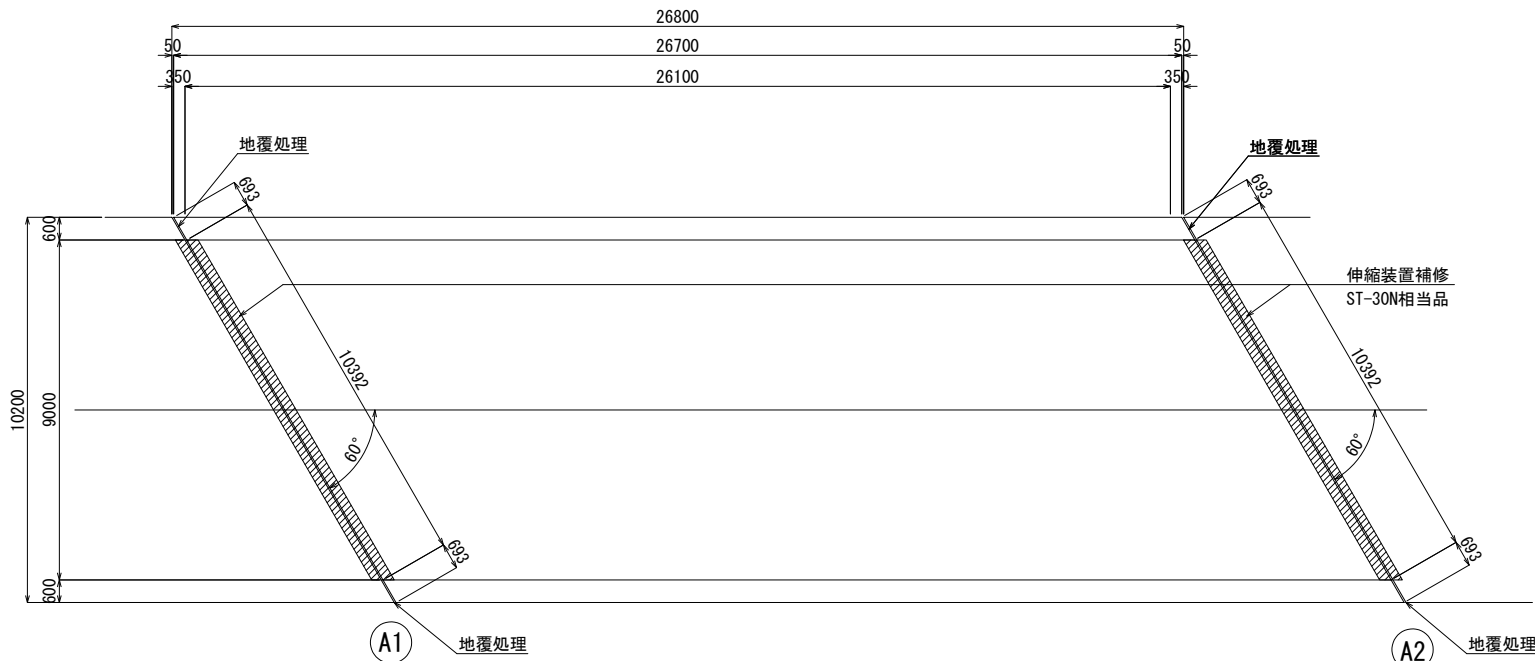
正面図



断面図



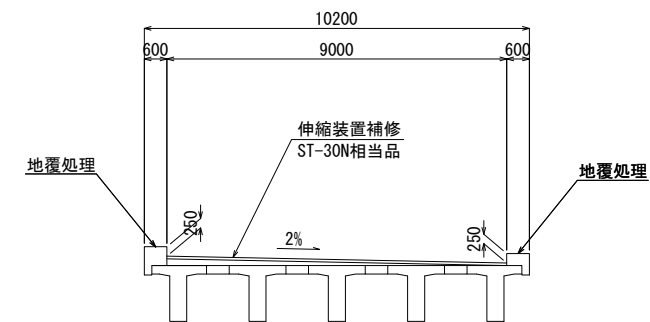
平面図 S=1:100



材料表

材料名	規格・仕様	単位	A1	A2	合計	備考
伸縮装置補修延長		m	10.392	10.392	20.784	
ジョイント本体	ST-30N相当品	m	10.39	10.39	20.78	
後打ちコンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$	m ³	0.6	0.6	1.2	
鉄筋	SD345 D16	kg	65	65	130	1.56 kg/m
异形アンカー	D13 x 100	本	204	204	408	c. t. c 200pitch
地覆処理延長		m	1.886	1.886	3.772	
シリコン用プライマー	シリコン樹脂用	g	15	15	30	200g/m ²
弾性シーリング材	シリコン樹脂	L	1.9	1.9	3.8	

断面図 S=1:100



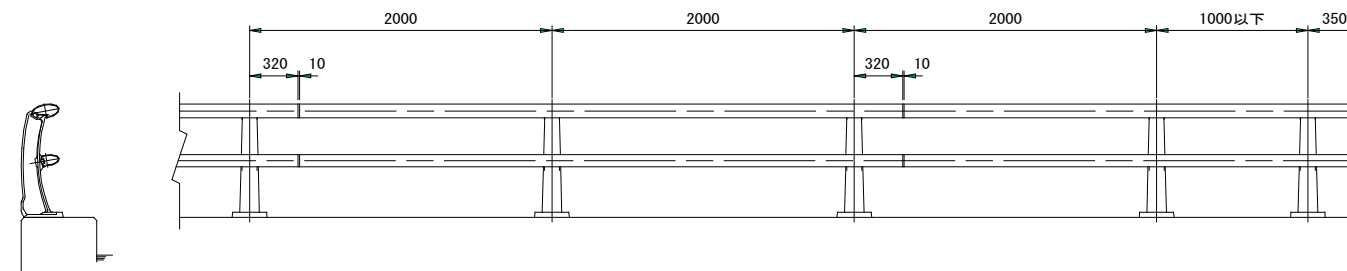
実施

(参考図)

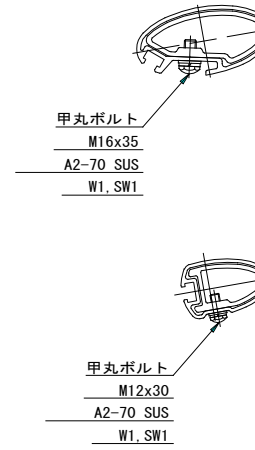
工事名	令和元年度 伊豆中央道 橋梁補修工事 (南江間橋)
図面名	南江間橋伸縮装置補修図
作成年月日	平成 年 月
縮尺	図示 (A3:1/2) 図面番号 4 葉中 2
会社名	-
事業者名	静岡県道路公社

橋梁用高欄 構造図

姿図 S=1/50

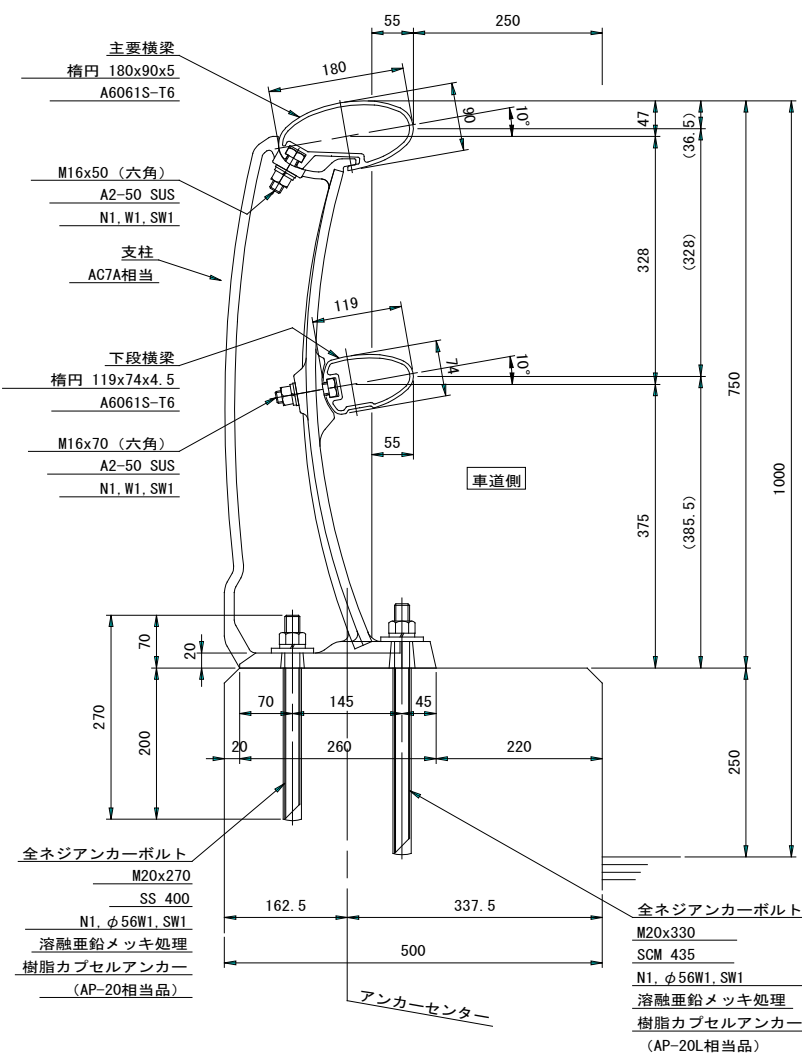


断面A-A



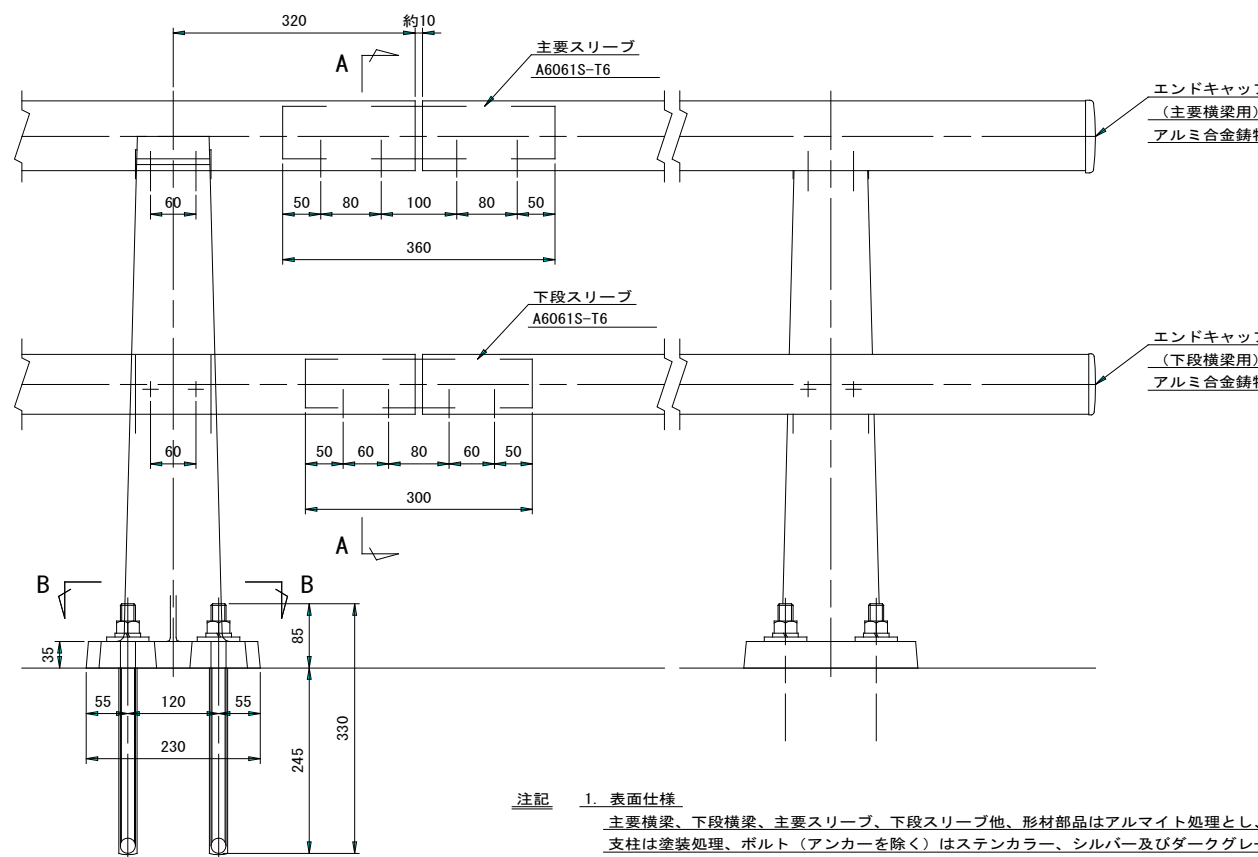
車両用防護柵取付詳細図 S=1/10

種別 A種

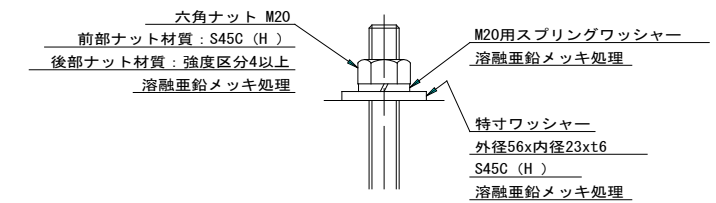


継手部

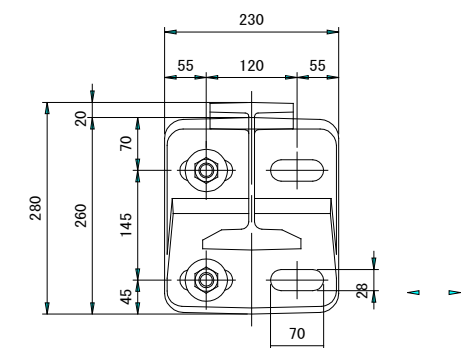
端部



アンカーナット締め付け部 S=1/5



断面B-B



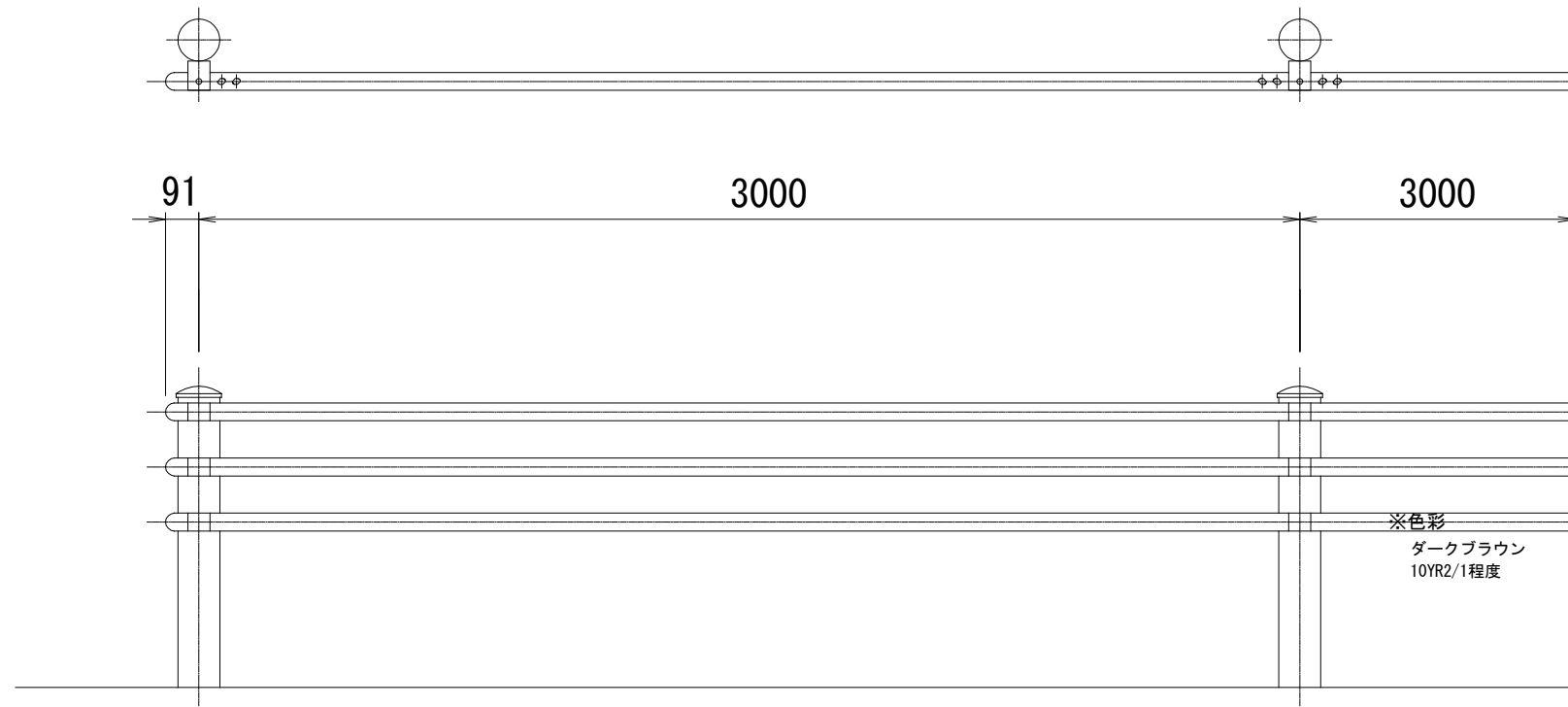
実施

- 注記
- 表面仕様
主要横梁、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ他、形材部品はアルマイト処理とし、
支柱は塗装処理、ボルト(アンカーを除く)はステンカラー、シルバー及びダークグレー色の時を除き着色処理とし、
色調は別途打合せとする。
 - 本防護柵の設計仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成
「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)による。
 - 本防護柵の支柱は、レベル用を示し、0~2.5%勾配に使用とする。
5%用は2.5%~7.5%勾配に使用とする。
- コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

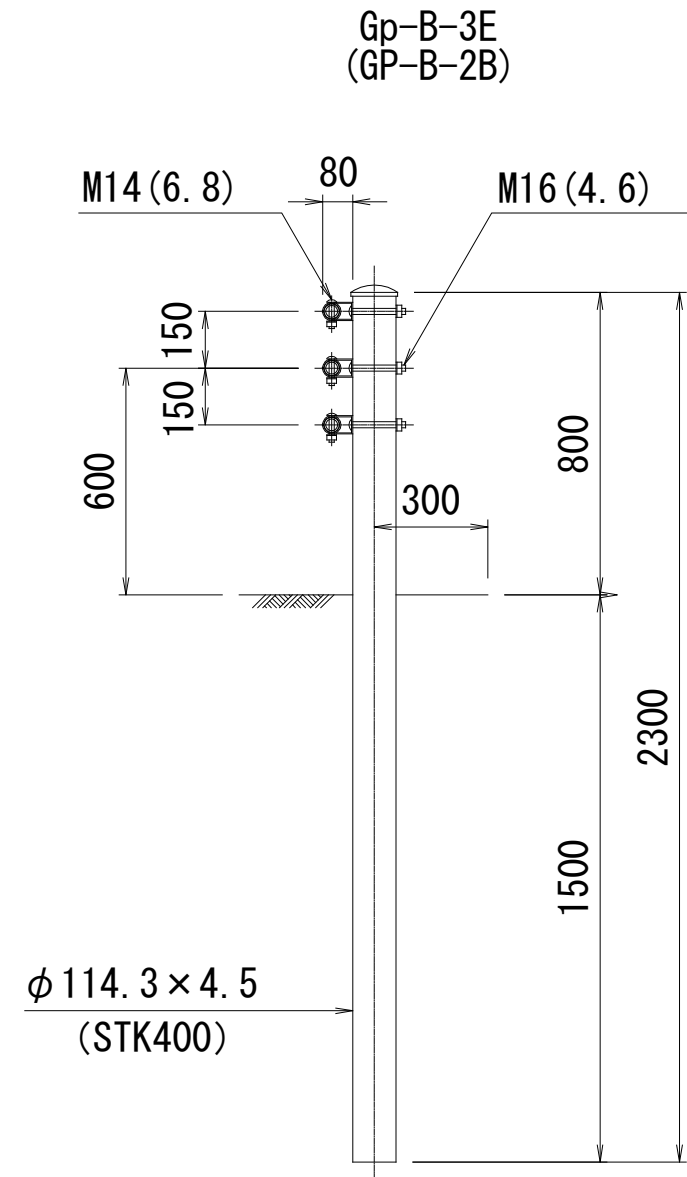
工事名	令和元年度 伊豆中央道 橋梁補修工事(南江間橋)
工事箇所	伊豆の国市南江間 地内
図面の種類	橋梁用高欄構造図
縮尺	図示
図面番号	4 業中 3
測量年月日	設計年月日
静岡県道路公社	

防護柵 構造図

正面図 S=1:20



側面図 S=1:20



実施

工事名	令和元年度 伊豆中央道 橋梁補修工事 (南江間橋)
工事箇所	伊豆の国市南江間地内
図面の種類	防護柵 構造図
縮尺 図示	図面番号 4 葉中 4
測量年月日H	設計年月日H
静岡県道路公社	